

地域包括支援センターについて

1. 地域包括支援センターの体制について

	センター名	設置場所	設置者（受託法人）
直営	基幹型地域包括支援センター	サンコスモ古賀内	古賀市
圏域 (委託)	第1地域包括支援センター	福岡聖恵病院内	医療法人 聖恵会
	第2地域包括支援センター	千鳥苑内	社会福祉法人 古賀市社会福祉協議会
	第3地域包括支援センター	青柳2886-4	社会福祉法人 レーヴ福岡

2. 令和5年度各圏域地域包括支援センターの事業計画書（抜粋）

別紙のとおり

令和5年度 古賀市地域包括支援センター事業計画書（抜粋）

包括名	古賀市第1地域包括支援センター
担当圏域	古賀中学校区

1. 地域包括支援センターの方針(圏域や特色や課題分析を踏まえて)

新型コロナウイルス感染拡大により、地域活動や「通いの場」等の自粛、規模の縮小などが続いた。その影響もあり、閉じこもり生活を強いられる高齢者が増え、身体機能・認知機能低下がみられるケースが多い。特に認知機能低下がかなり進行した状態での相談が増えている。

今年度は、重症化する前に早期に相談してもらえるよう、古賀市第1地域包括支援センターのさらなる周知活動に積極的に取り組みたい。認知症の早期発見・早期対応が出来る工夫をし、認知症本人やその家族が住み慣れた地域で暮らせるよう支援したい。

また、地域住民と関わる機会を増やすことで地域とのつながりを深め、専門職としての立場から地域課題に気づき、地域包括ケアシステム内での役割を果たせるよう努めたい。

2. 地域包括支援センター独自の重点取り組み事項

①地域の身近な相談窓口としての体制を強化、専門職のケアマネジメント力のさらなる向上に向け、圏域でのネットワークを構築し複雑化・複合化した支援ニーズにも対応できる相談体制を確立していきたい。

②圏域の各事業所との連携や包括的・継続的ケアマネジメントの実施に向け、圏域事業所ネットワークを作ることで、地域とのつながりを深め地域包括ケアシステムの構築を実現できるよう努める。

③法人との連携の中で、在宅、通所、外来、入院などの一連の流れにおいて情報共有が円滑に進み、一人一人により深くかかわりを持つことが出来る。また、医療・介護連携がスムーズに行うことが出来るよう、関係機関との体制づくりの取り組みに向けても支援をしていきたい。

包括名	古賀市第2地域包括支援センター
担当圏域	古賀北中学校区

1. 地域包括支援センターの方針(圏域や特色や課題分析を踏まえて)

- ①担当圏域は、65 歳以上の高齢者が総人口のおよそ 25%を占めている。高齢化が急速に進んだ校区を含み、一人暮らし、高齢者世帯も増加している。それに伴って、認定者数も増えており、当センターとしても、地域住民や関係機関と連携しながら支援に取り組んでいく必要がある。
- ②地域包括ケアシステムの中核機関としての機能を果たすため、社協が推進する福祉会活動や、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)事業、生活支援コーディネーター(SC)事業、社会福祉センター事業等と連携を図りながら、高齢者の在宅生活を支える仕組みの構築とネットワークづくりをめざす。
- ③地域住民や福祉・医療関係者等にセンターの存在、事業内容を周知し、信頼関係づくりに努める。さらに、相談業務や地域ケア会議を通して、生活課題の解決に向けた関係機関との連携体制の構築をめざす。

2. 地域包括支援センター独自の重点取り組み事項

- ①介護あんしん相談会「そえるて」の開催(第3 火曜日・13:30~15:30 8月=休み)
 - ・ミニ講座 …介護保険に関すること、認知症に関すること、生活に役立つ情報等をテーマとする。
 - ・個別相談 …講座後に、個室にて個別相談を実施。
 - ・交流カフェ…講座後に、参加者同士がお茶を飲みながら交流する時間を提供。会話の中で生活上の困りごとや心配なことについて聞き、必要な支援につなぐなど相談の場とする。
- ②福祉会サロン活動への参加
 - ・目的…地域でのサロン活動に出向き、活動に参加する中で、参加者や役員からの声を聞き、相談しやすい機会をつくる。
 - ・圏域内福祉会サロン活動への定期的参加(月3 回程度)
- ③職員研修…センター業務、地域包括ケアシステムや各職種に関係する外部研修に積極的に参加し、自己研鑽に努める。
- ④自然災害や感染症が発生した際に、事業の継続や早期の復旧が図れるよう、危機管理対策(事業継続計画の策定)による市民や利用者への安心・安全のサービス提供に取り組む。

包括名	古賀市第3地域包括支援センター
担当圏域	古賀東中学校区

1. 地域包括支援センターの方針(圏域や特色や課題分析を踏まえて)

方針:新型コロナウイルスの長期化により、地域での様々な活動が制限され、体力、生活機能、活動意欲、認知機能の低下が懸念される。

地域の相談窓口として地域包括支援センターの周知を継続的に行い、また、地域活動への参加や実態把握訪問などのアウトリーチにより、介護予防の更なる推進と、コロナ禍で地域活動の再開ができるよう支援をしていく。

2. 地域包括支援センター独自の重点取り組み事項

- ①前年度に引き続き、85歳以上の高齢者世帯のアウトリーチによる実態把握
 - ・基本チェックリストによる生活機能の把握、体力測定(握力、体重、血圧等)によりフレイルを早期に発見し適切な支援につなぐ。
 - ・地域の高齢者のマップを作成し、要介護者の状態を把握する。
- ②来所相談者(高齢者)や訪問相談者についても、①のフレイルの早期発見に努める。
- ③地域包括支援センターの事務所の一部を定期的に開放し、交流の場づくりをすすめる。
- ④健康介護課と連携し地域のつどいの中で体力測定を行い、高齢者の実態把握、相談機能の強化を図る。

古賀市

相談無料



地域包括支援センター

こんなことで困ったら・・・

地域包括支援センターへ
お気軽にご相談ください。



保健師 社会福祉士 ケア
マネジャー

健康のこと

- ・最近足腰が弱くなり、寝たきりへの不安がある。



- ・ひとり暮らしで持病もあり、急に具合が悪くなったら・・・と不安。

介護のこと

- ・介護保険を利用したい。
- ・「要支援」認定されたがどうしたらいい？



家族のこと

- ・母の介護をしているが、イライラしてつい声を荒げてしまう。
- ・離れて住んでいるひとり暮らしの父が心配だが、なかなか様子を見に行くことができない。
- ・介護のために仕事を辞めなければ・・・と不安。



近所の高齢者のこと

- ・最近近所で顔を見かけなくなった高齢者がいる。ひとり暮らしなので心配。
- ・近所から高齢者が大声で怒鳴られている声が聞こえてくるので心配。



お金や財産管理のこと

- ・最近物忘れがひどく、お金の管理に自信がなくなってきた。
- ・振り込め詐欺の被害にあってしまった。



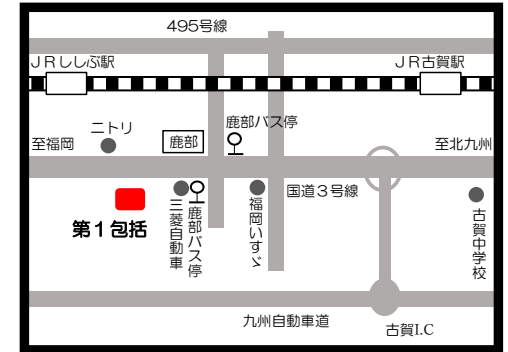
古賀市 第1 地域包括支援センター

TEL : 092(410)1355
FAX : 092(410)1577

〒811-3105
古賀市鹿部482番地（福岡聖恵病院内）

【担当地域】

筵内、久保、久保西、庄北、庄南、古賀団地、中央、古賀北、古賀南、中川、鹿部、日吉台、古賀東、花鶴丘1丁目、花鶴丘2丁目1、花鶴丘2丁目2、花鶴丘2丁目3、花鶴丘3丁目



E-mail : koga.1.h-megumi@alto.ocn.ne.jp

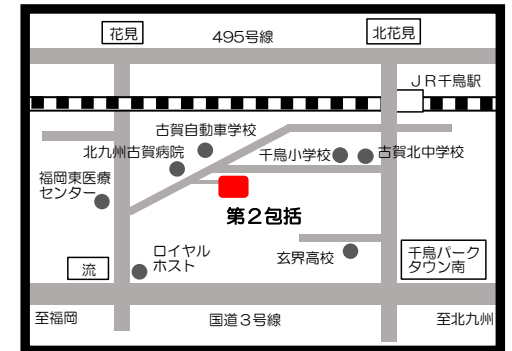
古賀市 第2 地域包括支援センター

TEL : 092(410)7331
FAX : 092(410)7370

〒811-3113
古賀市千鳥3丁目3番1号（千鳥苑内）

【担当地域】

病院、千鳥北、千鳥南、千鳥東、さや団地、高田、千鳥タウンコート、東浜山団地、花見南、花見東1、花見東2、北花見、舞の里1、舞の里2、舞の里3、舞の里4、舞の里5



E-mail : houkatsu@kogasyakyou.jp

古賀市 第3 地域包括支援センター

TEL : 092(692)5541
FAX : 092(692)5220

〒811-3134
古賀市青柳2886番地4

【担当地域】

新原、今在家、青柳、小竹、町川原1、町川原2、谷山、小山田、葉王寺、米多比、薦野



E-mail : koga3houkatu@reve-fukuoka.com